厚生労働行政推進調査事業費補助金

地域医療基盤開発推進研究事業

外国人患者の効果的な受入環境整備に向けた研究 調査票

令和4年度 総括研究報告書 資料

研究代表者 北川 雄光 研究分担者 八木 洋 研究分担者 岡村 世里奈

令和5(2023)年 5月

調査票1 外国人患者を受入れる拠点的な医療機関』の受入れ体制の整備状況に関する調査

□ 本調査の目的や内容を理解しますので、協力することに同意します。

I. 基本情報

問1. 貴院の基本情報をご記入ください。

HA KIND SE LIKIK G CIRD (CICC)					
医療機関名					
保険機関コード	レセプトに記載される「都道府県コード(2 桁)」 + 点数表コード(1 桁) + 医療機関コード(7 桁) を組み合わせた数値				
所在地の都道府県	□北海道 □青森県 □岩手県 □宮城県 □秋田県 □山形県 □福島県 □茨城県				
名	□栃木県 □群馬県 □埼玉県 □千葉県 □東京都 □神奈川県 □新潟県 □富山県				
	□石川県 □福井県 □山梨県 □長野県 □岐阜県 □静岡県 □愛知県 □三重県				
	□滋賀県 □京都府 □大阪府 □兵庫県 □奈良県 □和歌山県 □鳥取県 □島根県				
	□岡山県 □広島県 □山口県 □徳島県 □香川県 □愛媛県 □高知県 □福岡県				
	□佐賀県 □長崎県 □熊本県 □大分県 □宮崎県 □鹿児島県 □沖縄県				
医療機関種別	□病院 □診療所(□病床あり □病床なし)				
拠点的な医療機関	 □カテゴリ─1 □カテゴリ─2 □カテゴリ─1 と2 両方				
の種別	ШДЛ -				
·					

問2. 貴院が標榜している診療科目について、該当するもの全てにクリックしてチェックを入れてください。

診療科目	回答
1. 内科	
2. 呼吸器内科	
3. 循環器内科	
4.消化器内科(胃腸内科)	
5. 腎臓内科	
6. 神経内科	
7. 糖尿病内科(代謝内科)	
8. 血液内科	
9. 皮膚科	
10. アレルギー科	
11. リウマチ科	
12. 感染症内科	
13. 小児科	
14. 精神科	
15. 心療内科	

診療科目	回答
16. 外科	
17. 呼吸器外科	
18. 心臓血管外科	
19. 乳腺外科	
20. 気管食道外科	
21. 消化器外科(胃腸外科)	
22. 泌尿器科	
23. 肛門外科	
24. 脳神経外科	
25. 整形外科	
26. 形成外科	
27. 美容外科	
28. 眼科	
29. 耳鼻いんこう科	
30. 小児外科	

•	
診療科目	回答
31. 婦人科	
32. 産科	
33. リハビリテーション科	
34. 放射線科	
35. 麻酔科	
36. 病理診断科	
37. 臨床検査科	
38. 救急科	
39. 歯科	
40. 矯正歯科	
41. 小児歯科	
42. 歯科口腔外科	
43. トラベルクリニック	
44. 国際診療科	
45. その他 ()	

問3. 医療機関の種別について、以下から貴院に該当するもの全てにクリックしてチェックを入れてください。 ※該当する医療機関種別がない場合は空欄にしてください。

医療機関の種別	回答
1. 地域医療支援病院	
2. 第2 次救急医療機関	
3. 救命救急センター	
4. JMIP 認記病院	
5. ジャパン・インターナショナル・ホスピタルズ	

II. 外国人患者の受入れ状況

問4-1. 自院における外国人患者の把握状況について該当するものにチェックを入れてください。

回答	
□詳しく把握している □おおまかに把握している	問4-2~
□把握していない	→問5 へ

問4-2 令和4年11月1日~11月30日の期間に受入れた各外国人患者についてお伺いします。

(1) 在留外国人 ※在留外国人とは、在留資格を持ち (在留カード所持者)、日本に中長期居住している者をいいます。

質問		
①受入れた在留外国人の延べ患者数	外来患者	□0人 □1~5人 □6~10人 □11~20人 □21~30人
	延べ数	□31~50人 □50人以上
	新規入院	□0人 □1~5人 □6~10人 □11~20人 □21~30人
	患者数	□31~50人 □50人以上 □非該当
②自院で受入れ実績の最も多い在留外国人患者の国		1.中国 2.韓国 3.ベトナム 4.フィリピン
籍上位3 つ	第1位	() 番 5.インドネシア 6.オーストラリア 7.モンゴル
		8. ロシア 9. アメリカ合衆国 10. カナダ 11. ブラジル
	第2位	()番 12. ネパール 13. タイ 14. インド 15. パキスタン
	,	16. スリランカ 17. バングラデッシュ 18. ミャンマー
		19. 英国 20. 台湾 21. イタリア 22. フランス
	第3位	()番 23.トルコ 24.ウクライナ 25.不明 26.その他

(2)訪日外国人患者(医療渡航目的患者を除く)※訪日外国人とは、観光等の目的で日本に短期間滞在している外国人をいいます。

質問		
①受入れた訪日外国人の延べ患者数	外来患者	□0人 □1~5人 □6~10人 □11~20人 □21~30人
	延べ数	□31~50人 □50人以上
	新規入院	□0人 □1~5人 □6~10人 □11~20人 □21~30人
	患者数	□31~50 人 □50 人以上 □非該当
②自院で受入れ実績の最も多い訪日外国人患者の国	fato I I	1.中国 2.韓国 3.ベトナム 4.フィリピン
籍上位3 つ	上位3 つ 第1 位 () 看	()番 5.インドネシア 6.オーストラリア 7.モンゴル
		8. ロシア 9. アメリカ合衆国 10. カナダ 11. ブラジル
	第2位	()番 12. ネパール 13. タイ 14. インド 15. パキスタン
		16. スリランカ 17. バングラデッシュ 18. ミャンマー
		19. 英国 20. 台湾 21. イタリア 22. フランス
	第3位	()番 23.トルコ 24.ウクライナ 25.不明 26.その他

(3) 医療渡航目的患者 ※訪日外国人患者(医療渡航)とは、日本に入国する前に、医療機関と調整した上で、医療(健診含む)を受けることを目的とし来日した外国人をいいます。

質問		
①受入れた医療渡航目的外国人の延べ患者数	外来患者	□0人 □1~5人 □6~10人 □11~20人 □21~30人
	延べ数	□31~50人 □50人以上
	新規入院	□0人 □1~5人 □6~10人 □11~20人 □21~30人
	患者数	□31~50人 □50人以上 □非該当
②自院で受入れ実績の最も多い医療渡航目的外国人	1.中国 2.韓国 3.ベトナム 4.フィリピン	
患者の国籍上位3 つ	第1位	()番 5.インドネシア 6.オーストラリア 7.モンゴル
		8. ロシア 9. アメリカ合衆国 10. カナダ 11. ブラジル
	第2位	()番 12.ネパール 13.タイ 14.インド 15.パキスタン
		16. スリランカ 17. バングラデッシュ 18. ミャンマー
		19. 英国 20. 台湾 21. イタリア 22. フランス
	第3位	() 番 23. トルコ 24. ウクライナ 25. 不明 26. その他

III. 厚生労働省による外国人患者の受入れに関する医療機関向けの取り組みの利用・認知状況について

問5.下記の各項目は、厚生労働省が実施している外国人患者の受入れに関する医療機関向けの主な支援や取り組みとなります。それぞれの内容について、該当する回答を選択肢から選んでください。(内容を確認したい場合は、各URL をご参照ください。)

質問	回答
1. 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000173230_00003.html	□内容を知っている、あるいは利用したことがある□名前は聞いたことがあるが、内容は知らない□知らない
2. 希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iryou/newpage_00015.h tml	□利用したことがある、あるいは登録している □内容は知っているが、必要がなかったので登録していない □名前は聞いたことがあるが、内容は知らない □知らない
3. 医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業 https://www.onestop.emergency.co.jp/	□利用したことがある □内容を知っているが、利用したことはない □名前は聞いたことがあるが、内容は知らない □知らない
4. 外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修事業 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202921_00 017. html	□参加したことがある □内容を知っているが、参加したことはない □名前は聞いたことがあるが、内容は知らない □知らない
5. 外国人向け多言語説明資料 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/ir you/kokus ai/setsumei-ml.html	□利用したことがある □内容を知っているが、利用したことはない □名前は聞いたことがあるが、内容は知らない □知らない
6. 外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP) http://jmip.jme.or.jp/	□認証を受けている □受審を現在検討中 □内容は知っている □名前は聞いたことがあるが、内容は知らない □知らない
7. 外国人患者受入れ情報サイト https://internationalpatients.jp/	□閲覧・活用したことがある □名前は知っているが、閲覧・活用したことはない □知らない
8. 訪日外国人受診者医療費未払い情報報告システム https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202921_00012.html	□医療機関登録をしている □内容を知っているが、医療機関登録をしていない □名前は聞いたがことがあるが、内容は知らない □知らない
9. 上記8 内にある「訪日外国人の受診時対応チェックリスト」及び「受付で使える訪日外国人受診者対応簡易手順書」 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202921_00012.html	□利用したことがある □内容は知っているが、利用したことはない □名前は聞いたことがあるが、内容は知らない □知らない
10. 「応招義務をはじめとした診療治療の求めに対する適切な在り方等について」(医政発 1225 号第4 号令和元年12 月25 日)」(外国人患者と応召義務の関係について触れたもの) https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000581246.pdf	□内容を知っている □通知は知っているが、内容は知らない □知らない
11. 「「療養の給付と直接関係ないサービス等の取り扱いについて」(抜粋) (平成 17年 9 月 1 日保医発第 091002 号)」(医療通訳費用の取り扱いに関するもの) https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12404000-Hokenkyoku-Iryouka/0000110785.pdf	□内容を知っている □通知は知っているが、内容は知らない □知らない

IV. 貴院における外国人患者の受入れに関する体制について

問6. 貴院の医療通訳体制についてお伺いします

(1) 対面通訳について ※「対面通訳」とは、通訳者が医療機関の職員と外国人患者に実際に会って、その場で通訳を行うことをいいます。

所目	
質問	回答
1. 通訳者の配置の有無	□通訳者を配置している
	□通訳者の配置を現在検討・準備中である
	□配置する予定はない →問6(2)「電話医療通訳について」
	~
2. 通訳者の種別	□院内の専任職員
	□院内の兼任職員
	□外部の派遣涌訳者
	□ こ
3.週の中で対面医療通訳が対応している時間帯※	□平日の日勤帯
※対応言語によって異なる場合には、最も利用回数が多い対応言語について回答してくだ	□24 時間
avi	□その他 ()
4. 対応言語	□英語 □中国語
(該当するものすべてにチェック)	□韓国語 □ベトナム語
	□スペイン語 □ポルトガル語
	□ □ その他 ()
5. 対面通訳の利用に関する職員向けマニュアルやツール等の有無	□マニュアルやツール等がある
(利用する場面や利用方法等)	□現在作成・検討中
(1.0.11) 0.00m (1.1.0.10.0 km d)	□マニュアルやツール等を作成する予定はない
	ロ・ーユンル・ノン /r 社でILMX A の上にはない。
6. 対面通訳の利用に関する職員向け研修の実施	□定期的に実施している
	□実施したことがある
	□実施したことはない

② 電話医療通訳について

質問	回答
1. 電話医療通訳(遠隔医療通訳)の利用の有無	□利用している
	□利用していない →問6(3)「ビデオ医療通訳について」へ
2.利用している事業者(サービス)名	()
3.週の中で電話通訳が対応している時間帯※	□平日の日勤帯
※対応言語によって異なる場合には、最も利用回数が多い対応言語について回答してくだ	□24 時間
さい。	□その他 ()
4. 対応言語	□英語
(該当するものすべてにチェック)	□中国語
	□韓国語
	□ベトナム語
	□スペイン語
	□ポルトガル語
	□その他()
5. 電話医療通訳利用に関する職員向けマニュアルやツール等の有無	□マニュアル等がある
(利用する場面、利用の仕方等)	□現在作成・検討中
	□マニュアル等を作成する予定はない
6. 電話医療通訳の利用方法に関する職員向け研修の実施	□定期的に実施している
	□実施したことがある
	□実施したことはない

③ ビデオ医療通訳について

質問	回答
1. ビデオ医療通訳の導入の有無	□導入している
	□導入を検討・準備中
	□導入する予定はない →問6(4)「機械翻訳機器について」
	^
2.利用している(導入を検討・準備している)事業者名	(
3.週の中でビデオ医療通訳が対応している時間帯※	□平日の日勤帯
3.週の中でピノス医療通過の対応している時間常然 ※対応言語によって異なる場合には、最も利用回数が多い対応言語について回答してくだ	□24 時間
※別心言語によって異なる場合には、東も利用四級が多く別心言語について回合してくたさい。	□24 時間 □その他()
4. 対応言語	□英語
(該当するものすべてにチェック)	□中国語
	□韓国語
	□ベトナム語
	□スペイン語
	□ポルトガル語
	□その他()
5. ビデオ医療通訳利用に関する職員向けマニュアルやツール等の有無	□マニュアル等がある
(利用する場面、利用の仕方等)	□現在作成・検討中
	□マニュアル等を作成する予定はない
6. ビデオ医療通訳の利用方法に関する職員向け研修の実施	□定期的に実施している
	□実施したことがある
	□実施したことはない

4) 機械翻訳機器について

質問	回答
1. 機械翻訳機器の導入の有無	□導入している
	□導入を検討・準備中
	□導入する予定はない →問6(5)「やさしい日本語につい
	て」へ
2.利用している機械翻訳機名	□機器名
	()
3.機械翻訳機利用に関する職員向けマニュアルやツール等の有無	□マニュアル等がある
(利用する場面、利用の仕方等)	□現在作成・検討中
	□マニュアル等を作成する予定はない
4.機械翻訳機に関する誤訳を防止するための取り組み	□定期的に実施している
(再翻訳確認、定期的な翻訳データの分析等)	□実施したことがある
	□実施したことはない

⑤ 「やさしい日本語」について

質問	回答
1. 「やさしい日本語」 について	□内容を知っている
※医療現場における「やさしい日本語」活用の詳細については、	□名前は聞いたことがあるが、内容は知らない
https://www.juntendo.ac.jp/news/20200925-01.html 等をご参照ください。	□知らない

問7. 貴院における医療通訳体制以外の外国人患者受入れ体制についてお伺いします。以下のぞれぞれの項目についてお伺いします。

医療機関の種別		回答	
1. 自院における「外国人患者受入れ体制整備方針」について※		□整備している	
※外国人患者受入れ体制整備方針とは、「外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュ		□作成中である	
アル (https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000795505.pdf#page=44) 」の44 ページ		□作成に向けて検討・準備中である	
目に記載されている、医療費の設定、医療費	概算の提示方法、通訳体制、院内文書の多言	□整備する予定はない	
語化、マニュアルの整備などを検討するこ	とをいいます。		
2. 自院における「外国人患者の受入れる	マニュアル」について	□整備している	
		□作成中である	
		□作成に向けて検討・準備中である	
		□整備する予定はない	
3 外国人患者対応の専門部署		□部署あり	
		□部署設置に向けて準備中(検討中)	
		□部署を設置する予定はない	
4.外国人患者対応の担当職員※		□担当職員がいる(□専任 □兼務)	
※外国人患者対応の担当職員とは、外国	国人患者受入れ医療コーディネーターや	□現在準備・検討中	
院内医療通訳者をはじめ、外国人患者の	D受入れに関する事務や対応を業務の一	□専門に担当する職員を設置する予定はない	
環として専門的に行う職員のことをい	います。		
5. 院内案内図・院内表示の状況		□日本語以外の言語に翻訳している	
		□現在作成中	
		□日本語のみ	
6. 院内文書の多言語対応の状況		□日本語以外の言語に翻訳したものを用意している	
		□テンプレートとしては用意していないが、必要に応じて	
		日本語以外の言語に翻訳したものを提供している	
	①診療申込書や問診票	□現在作成中	
		□日本語以外の言語に翻訳したものを用意する予定はない	
		□日本語以外の言語に翻訳したものを用意している	
		ロテンプレートとしては用意していないが、必要に応じて	
	②インフォームド・コンセントに関す	日本語以外の言語に翻訳したものを提供している □現在作成中	
	る説明文書	□日本語以外の言語に翻訳したものを用意する予定はない	
		ロログでは、アンロロに関係している。	
		□日本語以外の言語に翻訳したものを用意している	
		□テンプレートとしては用意していないが、必要に応じて	
	OHII/m to a Amelia to	日本語以外の言語に翻訳したものを提供している	
	③明細書や領収書	□現在作成中	
		□日本語以外の言語に翻訳したものを用意する予定はない	
7. ホームページの多言語対応の状況		□日本語以外の言語でも記載している	
(ホームページに、英語及び医療機関が必要と判断した外国語で、診療科や連絡先、アク		□現在記載を検討・準備中	
セスなどの情報を記載しているか)		□日本語以外の言語に翻訳したものを用意する予定はない	
8.外国人患者の受入れに関する研修実績		□定期的に研修を行っている	
G./FB/NS/日V/又/M MURJ y SMI形天領		□これまでに一回以上研修を行っている	
		□現在研修実施に向けて検討・準備中	
		□今後も研修を行う予定はない	

問8.外国人患者に対する医療費の請求状況について

(1) 保険診療で外国人患者を診療する場合の医療費の請求方法について伺います。

質問	回答
1.診療報酬点数表に含まれない費用の請求状況※	□追加的な費用請求をしていない⇒問8(2)へ
※決めていない医療機関は「追加的な費用請求をしていない」を選択してください。	□追加的な費用請求をしている⇒下記2 へ
2. 保険診療外の費用として別途請求している費用	□通訳料
(該当するもの全てにチェック)	□文書翻訳料
	□その他
	(
3. 医療費の大体の見積もり額の事前提示※	□実施している
	□実施していない
4. 自院で対応可能な支払い方法の事前提示	□実施している
	□実施していない
5. 診療申し込み段階での外国人患者の医療費支払い方法の確認	□実施している
	□実施していない

(2) 自由診療で外国人患者を診療する場合の医療費の請求方法について伺います。

質問	回答
1.診療報酬点数表1点あたりの請求額(税抜き)※	□ 1 点あたり10 円以下 (保険診療と同じ)
※決めていない医療機関は10点以下を選択してください。	□ 1 点あたり10 円より大きく15 円以下
	□ 1 点あたり15 円より大きく20 円以下
	□ 1 点あたり20 円より大きい
	□ 診療報酬点数表を用いていない
2. 診療報酬点数表に含まれない費用の請求状況	□追加的な費用請求をしていない⇒問8(3)へ
	□追加的な費用請求をしている⇒下記3 へ
3. (診療報酬点数表に含まれない費用を請求している場合)費用	□通訳料
の内訳	□文書翻訳料
(該当するもの全てにチェック)	□その他()
4. 医療費の大体の見積もり額の事前提示※	□実施している
	□実施していない
5. 自院で対応可能な支払い方法の事前提示	□実施している
	□実施していない
6. 診療申し込み段階での外国人患者の医療費支払い方法の確認	□実施している
	□実施していない

(3) キャッシュレスの状況

キャッシュレス決済の導入状況	①クレジットカード(デビット カードを含む)を利用した決済	□導入している □現在導入に向けて検討・準備中 □導入する予定はない
	②QR コードを利用した決済 (PayPay, WeChat Pay, LINE Pay 等)	□導入している □現在導入に向けて検討・準備中 □導入する予定はない
	③ その他電子マネーを利用した 決済	□導入している() □現在導入に向けて検討・準備中() □導入する予定はない

(4) 未収金の発生状況(過去約3年間) (令和2年1月1日~令和4年11月30日)

質問	回答		
1. 保険診療の外国人患者の未収金状況	①合計件数	約()件
	②未収金総額	約()万円
	③未収金発生の主 な理由	(
2. 自由診療の外国人患者の未収金状況	①合計件数	約()件

	②未収金総額	約()	万円	
1	③未収金発生の主な	()	
E	理由				

問9. 貴院の現在の外国人患者の受入れの状況についてお伺いします。

質問		回答
1. 言語対応関係	①外国人患者の理解可能な言語の医療通訳者を確保するのに苦労したことがある。	□いつも苦労している □どちらかというと苦労している □あまり苦労していない □まったく苦労していない □わからない
	②外国人患者の理解可能な遠隔言語の医療通訳サービス(電話・映像医療通訳等)を確保するのに苦労したことがある。	□いつも苦労している □どちらかというと苦労している □あまり苦労していない □まったく苦労していない □わからない
	③言葉の壁からコミュニケーションが十分取れず、 外国人患者に対して円滑な診療が行えなかったことがある。	□よくある □時々ある □あまりない □まったくない □わからない
	④言葉の壁からコミュニケーションが取れず、外国 人患者やその家族と治療方針や治療内容をめぐっ て、トラブルになりそうになったりしたことがあ る。	□よくある □時々ある □あまりない □まったくない □わからない
2. 医療習慣・医療文化・ 宗教上の対応について	①外国人患者からの宗教上の要望に対して、どのように対応すればよいか悩んだり、困ったりしたことがある。	□よくある □時々ある □あまりない □まったくない □わからない
	②医療習慣・医療文化・宗教上の違いから、外国人 患者やその家族とトラブルになったり、トラブルに なりそうになったりしたことがある。	□よくある □時々ある □あまりない □まったくない □わからない
3 医療費の支払いについて	①自由診療で診療を行う訪日外国人患者(医療渡航目的を除く)などの外国人患者の医療費の請求や支払いに関して、患者本人やその家族等とトラブルになったことがある。	□よくある □時々ある □あまりない □まったくない □わからない
	②海外旅行保険関連の事務手続きや医療アシスタンス会社・保険会社との対応で困ったことがある。	□よくある □時々ある □あまりない □まったくない □わからない
	③自由診療で診療を行う訪日外国人患者(医療渡航目的を除く)などの外国人患者の医療費の請求や支払いに関して、未収金を防止するためにはどうすればよいのかよくわからない。	
4.他医療機関・関係機関との連携	①他の医療機関から、言語などの問題に対応できないので受入れてほしいと紹介され、外国人患者を受入れたことがある。	□よくある □時々ある □あまりない □まったくない □わからない
	②外国人患者の紹介先(例:転院先等)について、言語の問題から、探すのに苦労したことがある。	□よくある □時々ある □あまりない □まったくない □わからない
	③外国人患者対応に関して相談したいことがあったが、相談先がなくて困ったことがある。	□よくある □時々ある □あまりない □まったくない □わからない
		具体例記載欄(

質問		回答
5. 体制整備全体に関して	①正直、自院においてどのような外国人患者の受入 れ体制を整備すればよいかよくわからない。	□とてもそう思う □どちらかというとそう思う □あまりそう思わない □まったくそう思わない □わからない
	②外国人患者の受入れに関して体制の整備や充実を図りたいが、金銭的負担の問題から実現できないでいる。	□とてもそう思う □どちらかというとそう思う □あまりそう思わない □まったくそう思わない □わからない
6.その他 (上記以外に、貴院で外 国人患者の受入れに関し て困っていることがあれ ば自由にご記入くださ い。)		

問10 国や地方自治体に対する要望について、貴院のお考えをお聞かせください。

質問	回答
1.外国人患者受入れに関する診療報酬等の創設が必要だと思いますか	□とてもそう思う □どちらかというとそう思う □あまりそう思わない □まったくそう思わない □わからない
2.外国人患者受入れに関する情報や研修機会の提供が 必要だと思いますか	□とてもそう思う ⇒下記3 へ □どちらかというとそう思う □あまりそう思わない ⇒下記4 へ □まったくそう思わない □わからない
3. どのような内容の情報や研修を要望しますか (該当するものすべてにチェック)	□院内における外国人患者の受入れ体制整備の進め方 □様々な医療通訳手法の使い分けや上手な利用方法 □ (特に自由診療の) 外国人患者の医療費請求方法や未収金防止対策 □海外旅行保険に伴う知識 □医療アシスタンスサービスや遺体移送等に関する知識 □医療文化や医療習慣の違い、宗教に対する対応 □その他()
4.院内文書の多言語対応資料を充実させてほしいですか	□とてもそう思う □どちらかというとそう思う □あまりそう思わない □まったくそう思わない □わからない
5. 電話・ビデオ医療通訳サービスを充実させてほしいですか	□とてもそう思う □どちらかというとそう思う □あまりそう思わない □まったくそう思わない □わからない
6. 拠点的な医療機関間でのネットワークの構築や情報 交換会等の機会は必要だと思いますか	□とてもそう思う □どちらかというとそう思う □あまりそう思わない □まったくそう思わない □わからない
7.外国人患者の受入れに関する相談窓口を充実させてほしいですか	□とてもそう思う □どちらかというとそう思う □あまりそう思わない □まったくそう思わない □わからない

問11 上記以外に、外国人患者の受入れや拠点的な問	医療機関としての役割を果たしていく上で、ご要望や悩みなどがございましたら、自由にご記
入ください。	

以上です。ご協力ありがとうございました。

調査票2【外国人患者受入れ体制整備の効果に関する研究】アンケート調査票(医師向け)

I. 基本情報

問1.基本情報をご記入ください。

医療機関名	()
担当診療科目	□内科 □呼吸器内科 □循環器内科 □消化器内科(胃腸内科) □腎臓内科 □神経内科
	□糖尿病内科 (代謝内科) □血液内科 □皮膚科 □アレルギー科 □リウマチ科 □感染症内科
	□小児科 □精神科 □心療内科 □外科 □呼吸器外科 □心臓血管外科 □乳腺外科 □気管食道外科
	□消化器外科(胃腸外科) □泌尿器科 □肛門外科 □脳神経外科 □整形外科 □形成外科
	□美容外科 □眼科 □耳鼻いんこう科 □小児外科 □婦人科 □産科 □リハビリテーション科
	□放射線科 □麻酔科 □病理診断科 □臨床検査科 □救急科 □歯科 □矯正歯科 □小児歯科
	□歯科口腔外科 □トラベルクリニック □国際診療科 □その他()
診療年数	()人
一か月に対応する平均外国人患	□0 人~5 人 □6 人~10 人 □11 人~15 人 □16 人~20 人 □21 人~30 人 □31 人~40 人
者の数 (a)	□41~50 人 □50 人以上
(a)のうち日本語でのコミュニケ	□0 人~5 人 □6 人~10 人 □11 人~15 人 □16 人~20 人 □21 人~30 人 □31 人~40 人
ーションが困難な外国人患者の	
数	□41~50 人□50 人以上

11. 体制整備の利用状況

問2.以下の各項目の利用状況についてお答えください。

	·	
①医師用の外国人患者対応マニュアル(通訳の依頼方法、ツールの使用方法等)	□よく利用している	
	□時々利用している	
	□あまり利用していない	
	□まったく利用していない	
	□マニュアルについて知らない	
②通訳体制	□よく利用している	
	□時々利用している	
	□あまり利用していない	
	□まったく利用していない	
	□非該当	
③ 翻訳体制 (説明同意書等の文書の多言語対応)	□よく利用している	
	□時々利用している	
	□あまり利用していない	
	□まったく利用していない	
	□非該当	
④院内の外国人患者対応部署・担当者の支援	□よく利用している	
	□時々利用している	
	□あまり利用していない	
	□まったく利用していない	
	□非該当	

III. 受入れ体制整備の効果

問3.受入れ体制整備の診療等への効果に関するお考えについてお伺いします。

144 × 20 4 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
①通訳や翻訳体制などの受入れ体制が整備される前に比べて、外国人患者に対する問診や診察が	口とてもそう思う
円滑に行えるようになり、より適切に診断や治療を提供できるようになった。	□どちらかというとそう思う
	□あまりそう思わない
	□まったくそう思わない
	□わからない
②外国人患者対応に関して部署間・職種間の連携や情報共有がよくなった。	□とてもそう思う
	□どちらかというとそう思う
	□あまりそう思わない
	□まったくそう思わない
	口わからない
③受入れ体制の整備(通訳や多言語化された院内文書の活用、研修等)によって、整備前に比べ	口とてもそう思う
て外国人患者に対して効率的に診療を行うことできるようになった。	口どちらかというとそう思う
	□あまりそう思わない
	□まったくそう思わない
	□わからない
④受入れ体制が整備されたことによって、言語や文化、宗教等が異なる外国人患者に対して診療	口とてもそう思う
を行うことへの不安やストレスが軽減された。	□どちらかというとそう思う
	□あまりそう思わない
	□まったくそう思わない
	□わからない
⑤受入れ体制の整備は、言語や文化、宗教等が異なる外国人患者に対する安全な医療の提供や有	□とてもそう思う
害事象の発生の防止に寄与している。	□どちらかというとそう思う
	□あまりそう思わない
	□まったくそう思わない
	□わからない
⑥受入れ体制が整備されたことによって、整備前に比べて患者の意向やニーズが把握できるよう	□とてもそう思う
になり患者の意向等を尊重した医療ができるようになった。	□どちらかというとそう思う
	□あまりそう思わない
	□まったくそう思わない
	□わからない
⑦受入れ体制が整備されたことによって、整備前に比べて、言語や文化、宗教の壁がある外国人	□とてもそう思う
患者であっても日本人患者と同様の医療が提供できるようになった。	□どちらかというとそう思う
	□あまりそう思わない
	□まったくそう思わない
	□わからない

IV. 課題や要望について

問4. 外国人患者に対する診療ならびに貴院において外国人患者の受入れ体制を維持・充実させていく上での課題としてはどのようなものが考えられますか。自由にご回答ください。

(例:外部の電話医療通訳を利用しているが予算的な理由から利用制限がかかったり、利用開始までに時間がかかったりするため必要な時にいってもすく利用できない。)

(例: 言語的な理由から、退院後の受入れ先が見つからず、在院日数が長くなってしまう患者が発生している。)	
問5. 国等に対するご要望がございましたら、是非お聞かせください。	
以上で	す。ご協力有難うございました。

調査票3 外国人患者の受入れ体制が整備された医療機関での受診体験に関するアンケート(日本語版) 佐留外国人患者向けアンケート)

I.基本情報

問1.本日病院を受診した方(患者)の情報についてお聞かせください。

114 211 11711000000	01-53 (F. F.)			
性別	□男 □女 □その他			
年齢 (2023年1月1日現在)	□20 歳未満 □20~29 歳 □30~39 歳 □40~49 歳 □50~59 歳 □60~69 歳 □70~79 歳 □80 歳以上			
出身国・地域	□中国 □韓国 □ベトナム □フィリピン □ □タイ □その他(具体的に:	ブラジル □ネパール □イ:)	ンドネシア □台湾 □アメリカ合衆国	
在留資格	□特別永住者 □永住者 □技能実習 □留学 □日本人の偶者等 □永住者の配偶者等 □特			
日本での通算在留年数	□生まれてからずっと □1 年未満 □1 年以」 □20 年以上30 年未満 □30 年以上40 年未満 □	-3 年未満 □3 年以上10 年未		
日本語のレベル			TPT) Ni レベル相当)	
H/THIIV/V 9V	□幅広い場面で使われる日本語を理解することができる(日本語能力試験(JIPT)NI レベル相当) □日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語をある程度理解することができる (日本語能力試験(JIPT)N2 レベル相当)			
	□日常的な場面で使われる日本語をある程度理	解することができる(日本語館	能力試験(JLPT)N3 レベル相当)	
	□基本的な日本語を理解することができる(日)			
	□基本的な日本語をある程度理解することができ	きる(日本語能力試験(JLPT)	N5 レベル相当)	
	□あまり分からない			
受診した診療科	□全く分からない □内科 □呼吸器内科 □循環器内科 □		□腎臓内科 □神経内科	
又砂しに砂原件		□伊に部がれて(自腸がれた) □皮膚科 □アレルギー科		
		□外科 □呼吸器外科	□心臟血管外科 □乳腺外科	
	□気管食道外科 □消化器外科(胃)	陽外科) □泌尿器科	□肛門外科 □脳神経外科	
		□眼科 □耳鼻いんこう		
	□婦人科 □産科 □リハビリテーシ		□麻酔科 □病理診断科	
	□臨床検査科 □救急科 □ □トラベルクリニック □国際診療科	歯科 □矯正歯科 □その他(□小児歯科 □歯科口腔外科	
付き添い者			ζ:)	
	□いない	24.1 A = 2 1	,	
II. 来院前の状況につ	ov て			
1. この病院を選んだ理			□他院からの紹介があったから	
(該当するものすべて)	にチェックを付けてください)		□かかりつけの病院だから	
			□家族・友人・知人からすすめられたか ら	
			□家や職場から近いから	
			□インターネットで調べてよさそうだっ	
			たから □専門性の高い医療を提供しているから	
			□建物が綺麗・設備が整っているから	
□母国語で診療を受けられるから				
9~の岸陰が 多言語	の案内表示を設けたり、通訳サービスを提供した	り オスカビ 从国人の串老	□その他(具体的に:) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
	るように体制整備された病院であることは知って		□知らなかった	
3.予約はスムーズに行えましたか。		□はい □いいえ(理由:)		
III. 利用した通訳サー	ービスについて			
	訳サービスを利用しましたか。	□受付をするとき		
(該当するものすべてにチェックを付けてください。)		□看護師等から問診(体調・症状の確認)を受けるとき		
		□医師の診察を受けるとき □検査(血液検査やレントゲン検査など)を受けるとき □診察を終えて、会計を行うとき		
			,	
2.利用した通訳サービ	ごスはどのようなものですか。	□通訳者による通訳		
(該当するものすべてにチェックを付けてください。)		□電話を利用した通訳サービス		

□映像通訳サービス(通訳者が画面に現れて通訳するもの)

□機械翻訳機

IV. 病院内での各場面での状況についてお聞かせください。なお、通訳サービスを利用された方は、その通訳サービスを利用した上の状況で以下の各設問にご回答ください。

1. 受付	
①受付では、受付職員の質問内容を理解して、適切に回答したり、自	□とてもそう思う □どちらかというとそう思う
分の来院目的や要望をしっかりと伝えたりすることができたと思いま	□あまりそう思わない □まったくそう思わない
すか。	口わからない
2. 看護師等による問診	
①医師の診察前に、看護師さんか他の職員から問診(現在の症状やそ	□問診を受けた/問診票に記入した⇒②へ
の症状がいつから起こったかなどの質問)を受けたり、問診票の記載	□受けていない/問診票の記載はしていない⇒
を求められたりしましたか。	□ b b b c c c c c c c c c c c c c c c c
②問診の際、その質問の内容を理解して、自分の症状を正しく伝えられたり、問診票に記載できたりしたと思いますか	□十分正しく伝えられた □大体正しく伝えらえた □あまりよく伝えられなかった □まったく伝えられなかった
3. 検査	
①本日、何らかの検査を受けましたか。(例:血液検査、尿検査、CI	
等)	□受けていない ⇒] □わからない ⇒
②検査を受ける際、検査スタッフの指示は理解できましたか。	□十分理解できた □大体理解できた
	□あまり理解できなかった □まったく理解できなかった
③検査はスムーズに行えたと思いますか。	□はい □いいえ (理由:)
4. 診察	
①本日、医師の診察を受けましたか。	□受けた⇒②へ
	□受けていない⇒ ~
	□わからない⇒ 「5.①~」
②医師からの質問の内容を理解できましたか。	□十分理解できた。 □大体理解できた
OF TO ILL or of A profession Williams (b) b)	□あまり理解できなかった□まったく理解できなかった□
③医師に対して、自分の症状を説明できましたか。	□十分正しく伝えられた□大体正しく伝えらえた□あまりよく伝えられなかった□まったく伝えられなかった
④医師による病名や治療内容、薬等に関する説明は理解できました	□十分理解できた □大体理解できた
\dot{D}_{\circ}	□あまり理解できなかった □まったく理解できなかった
⑤診察の際、医師に対して、治療内容等に関して疑問に思ったことや	回質問できた
知りたいと思ったことは質問できましたか。	□質問できなかった(理由:)) □
5. 소 計	□疑問に思ったことや質問したいことは特になかった
立計 ①会計はスムーズに行えたと思いますか。	はい
①云司はヘムーへに11えたこでV まりが。	□/√√ (理由:)
6. その他	
①この病院では、外国人患者向けに日本語以外の言語で案内表示を行	□非常に役にたった □役に立った
っています。このような案内表示はスムーズに診療を受けるために役	
立ったと思いますか。	□そうした案内表示には特に気づかなかった
	□自分の母語で表示された案内表示はなかった
②この病院では、外国人患者の方向けに、多言語の院内書類を用意し	□非常に役に立った □役に立った
ています。このような院内書類はスムーズに診療を受けるために役立	□あまり役に立たなかった □まったく役に立たなかった
ったと思いますか。	□そうした院内書類には気づかなかった/利用しなかった
	□自分の母語で記載された院内書類はなかった
③この病院では、外国人患者の方向けに、多言語のホームページを用	□非常に役に立った □役に立った
意しています。このようなホームページはスムーズに診療を受けるた	□あまり役に立たなかった □まったく役に立たなかった
めに役立ったと思いますか。	□そうしたホームページには気づかなかった/利用しなかった
	□自分の母語で記載されたホームページはなかった
v. 本日受診した病院に限らず、安心して病院を受診するためのご要望	があれば、是非お聞かせください。